

報 道 各 位

一般社団法人日本船用工業会

東京海洋大学の汐路丸で「乗船研修」を実施

当会は、12 月 19 日～20 日に、東京海洋大学附属練習船・汐路丸（鹿島 英之船長、栗原 徹二機関長）にて「乗船研修」を実施した。

本研修は、当会の人材養成事業の一環として、日頃、船用機器が使用されている実際の船舶に乗船する機会の少ない会員企業の社員を対象に、船舶及びその運航に必要な船用機器類への理解を深めることを目的として、船員及び大学教員各位による指導のもと、平成 22 年度より実施している。

今年度は、19 社から 28 名が参加。初日の陸上研修では、同大学の岩本 勝美名誉教授（当会人材養成検討委員会アドバイザー）により、汐路丸の概要や搭載機器、推進システム等に関する講義を、佐々木 秀次准教授により、船用エンジンの概要及び操舵号令等に関する講義を行った。その後、参加者間の交流促進を目的に、研修生による自己紹介を行い、同大学の食堂で懇親会を実施した。

翌日の乗船研修では、汐路丸に乗船し、機関室の見学、船橋での操舵体験、ロープワーク、投錨作業の見学等を実施した。特に、航海中の機関室見学や操舵体験をする機会が殆どないことから、参加者にとって有益な研修となった。

以上

記

日 時：陸上研修) 令和 6 年 12 月 19 日(木) 13:00～18:45

乗船研修) 令和 6 年 12 月 20 日(金) 8:45～16:30

乗船海域：東京湾内

研修内容：陸上研修) 講義、懇親会等

乗船研修) 船橋・機関室等の見学、操舵体験、操練、ロープワーク、投錨作業の見学等

参 加 者：19 社 28 名（参加企業は以下のとおり。）

【研修参加企業（五十音順）】

(株)宇津木計器、(株)エヌゼットケイ、(株)カシワテック、(株)國森、(株)神戸機材、東京計器(株)、ナカシマプロペラ(株)、ナブテスコ(株)、西芝電機(株)、日新興業(株)、日本船燈(株)、日本船用エレクトロニクス(株)、日本無線(株)、BEMAC(株)、(株)日立ニコトランスミッション、富士貿易(株)、(株)ミズノマリン、ヤンマーパワーテクノロジー(株)、(株)郵船商事マリン

以上

<担当者>

一般社団法人日本船用工業会 業務部 山内 03-3502-2041



岩本名誉教授による講義



佐々木准教授による講義



研修生による自己紹介



懇親会



機関室見学



機関制御室見学



ロープワーク実習



船橋実習・操舵体験